

令和4年度第2回半田市子育て支援事業検討プロジェクト会議議事録

開催日時	令和4年10月28日(金)	10時00分～11時30分
開催場所	クラシティ 3階 ミーティングルームD	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会長・副会長の選任</li> <li>2 具体的な4市との比較</li> <li>3 私の考える「半田市にやってもらいたい子育て支援」</li> <li>4 その他</li> </ol>	
出席委員	(委員) 市民委員5名、市職員委員3名	
出席職員	子ども育成課副主幹 榊原 秀夫      子ども育成課書記 豊田 祐輔 子育て相談課保健師 今井 美里	
	議事概要	
	<p>3 私の考える「半田市にやってもらいたい子育て支援」                  &lt;委員からの意見&gt;</p> <p>●遊び場に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児から中学生までのエリア分けがあって、雨の日でも屋内で体を動かして遊べる施設があるとよい。他市まで行かなくてもよくて助かる。例えば、市役所の近くに、託児、講座、検診等もできて、外で遊べる公園もあって、一体的な複合施設があるとよい。家族みんなで出かけて、公園で遊んだり、親子で講座に参加することができて、便利。</li> <li>・公園や施設を作るときに、子育て経験者の目線で、意見を取り入れる仕組みを作ることが必要。</li> <li>・未就園児・乳幼児が安心して遊べる施設がほしい。武豊町の北部子育て支援センターでは、牛乳パックで作った机、椅子、滑り台などがキルティングの布でカバーされているため、子どもがぶつかっても安心。</li> </ul> <p>●居場所に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はんだっこ(半田)、KORO*KORO*はうす(亀崎)、ぴよぴよ(岩滑)がいつも混みあっていて、児童センターが空いている印象があり、もう少し分散できるとよい。</li> <li>・人気の子育て支援拠点は、施設が綺麗で、対象年齢ごとに整備(年齢に合ったおもちゃ、施設、ママ目線の講座)がされており、赤ちゃんも連れて行きやすい。</li> <li>・KORO*KORO*はうすは、子どもと一緒に食事ができる点が良い。</li> <li>・児童センターのひよこっこは、同じ遊戯室内で小学生が走り回っていることもあり、赤ちゃんにとって危険であるため、行事があるときにしか行こうと思わない。例えば、遊戯室に赤ちゃん専用の時間帯を設ける等、赤ちゃん連れ目線の場所になってもよい。</li> </ul>	

・気軽にママ同士が交流できる場所が少ない。児童センターでママ同士が打ち解けるのにも時間がかかる。気軽におしゃべりできて、講座を一緒に受けられれば、児童センターの利用率もあがると思う。

#### ●施設に関して

・はんだっこには、比較的新しいおもちゃが色々あるが、児童センターは年季の入ったおもちゃが多い印象。

・児童センターは施設も古く、和式のトイレでは子どもが使いにくい。トイレトレーニング中のママは困って、トイレのために帰る人も見たことがある。また、おむつ替えのスペースや授乳室はすべての施設に整備すべき。

・はんだっこは、駐車料金もかかり、駐車できる台数にも限りがあるため、行きづらいと思う。また、駐車料金の無料が2時間だけは少し物足りない。子どもはもっと遊びたいが、親としては駐車料金が気になる。

・図書館が古くて、幼児が本を読むスペースにマットが敷いてあるが古い。安全面も含め、改善してほしい。科学館も同様に。

・大府市の図書館はすごく綺麗で、幼児向け講座等いろいろな世代が利用できる施設になっていて、半田市にはない魅力を感じる。半田でみんなが集う場所は、クラシティなのかもしれないが、実際に来る人は限られているように思う。

#### ●講座や育児参加に関して

・妊娠中や産休中でまだ体が動けるときに、子どもを産む前から子育ての準備や支援を受けられる場があるとよい。妊婦向けの講座を児童センターや子育て支援施設で開催してもらおうと出産前から行政との関係が築ける。

・パパ向けの講座が少ないと感じる。健診に、パパとママで参加している方が数名おり、「パパも来てくれて、いいな」と思った。案内時にパパも一緒に来るように促すと参加が増えるのではないかな。

・赤ちゃん連れで参加する講座のときに、保育士を配置（託児）してくれると安心できる。また、実際に子育てをしてきて、幼児食の講座もあるといいと思った。栄養士からレシピ等を教えてほしい。

・本当は外に出かけて交流したいが情報がなくて、出かける先が分からない人も少なからずいると思う。参加しづらいと思っている人が行きやすい場を作れば、もっと交流ができて、コミュニティや近所の仲間ができると思う。

#### ●子育て世帯の支援に関して

・子育て応援クーポンのような形で、一時保育を無料で利用できるとよい。実際に利用したことがないママが結構多い印象で、気軽に使えて、ママの負担軽減につながると思う。

・託児（一時預かり）に関しては、事前予約が必要であったり、当日はんだっこに電話しても「今日は予約がいっぱいです」と断られてしまうことが多く、使いたいときに使え

ない。事前予約なしで預けられる施設がほしい。

・産後ケア事業の一環で、出産して家に帰ってから、ちょっと疲れたときに、赤ちゃんと一緒にどこかに宿泊したときの利用料金の一部を、市が負担してくれるとありがたい。ママが休める時間ができるといい。

・子どもの医療費について、市外の小児科に診てもらうと、3割を一旦負担したのち、市役所で手続きをすると2割は返ってくるが、それも手間であるため一層のこと無料にしてほしい。

・子どもの医療費は、年間で何回分は無料と決めて、それを超えたら自己負担にすれば回数を抑えられると思う。年間回数券があるといい。

#### ●保育園に関して

・保育園入園がもう少し早く決まるとよい。大府市のように、前年度中に決まると嬉しい。高浜市や知多市はマイナポータルで保育園入園のオンライン申請が来年度からできるそうなので、半田市も取り入れてほしい。また、保育園入園手続きもだが、いろいろな手続きが簡単にできると働くママにとっても大きなメリットになる。

・近隣市町は、朝7時から早朝保育を受けている保育園が多いが、半田市でも現状の7時半からを7時からに変更してくれると働くママが使いやすいと思う。また、保育園に子どもを連れて見学に行くことは大変なため、園の様子を動画で公開してくれるとイメージしやすいと思う。

・半田市では、きょうだい全員が保育園に在園していれば第3子目は無料だが、それに関わらず、東海市のように第3子目の保育料を無料にしてほしい。

#### ●学校に関して

・小学生の給食時の、箸箱セット、給食エプロンをなくしてほしい。給食センターが新しくなるこの時期に、改めて考えてみてほしい。

・新1年生になる子がいて、軽くてコンパクトな通学かばんを支給してほしい。ランドセルは高価なため、リュックを支給してもらえると嬉しい。近隣町ではリュックを使っている。

・年間180食ぐらい給食を食べるそうで、家庭でも無農薬や有機の野菜を取り入れるようにしているが、オーガニック給食を導入してくれると嬉しい。

・タブレットを使って授業をするようになって、教科書を毎日持って帰ってきている。今後、タブレットで授業をしていくのであれば、もう少し子どもの負担を減らしてあげる策があってもいい。